

地道にトレーニングする
しかないんですか？

「人の意見は材料」とい
う言葉が印象的でした。

文章能力が低く、教えている
人なのにおかしいと思った。

図解にするにはある
程度の練習量が必要。

図解に正解はあ
るのですか？

大小を考えることで、さらに、分かりや
すい図解が作成できることが分かった。

改めて、図解は人によっ
て全然違うと思った。

図解とは性格に関係して
いるのではないだろうか。

それぞれ個性のある
図解で面白かったです。

先週書いた図とはまた違っ
た図を書くことができた。

2回書くことで、図解の精
度が少し上がった気がした。

コツがつかめてきた。

図解を書く前に記事を簡単にまとめてから書
いています。私は、理解しやすいと思っ
ているのですが、これは良いことでしょうか？

組み立て方が大切。本や新聞を読むこと
によって、自分の意見に自信が持てる。

友人の図を見ると考えているこ
とが大きく違って面白いと思う。

今日、何人かの図解を拝見したら、矢印と
丸を駆使していて、これが図解か！私のは
お絵かきに近いと気づきました。

記事全部が大切
に見えてしまった。

クーラー最初か
らつけてほしい。

図の形を変えること
で見やすくなった。

久恒ゼミ生はさす
がだなと思った。

配布された文章の図解は、意外にスラ
スラ書けた。洋書を読む際に図解にし
たら、読みやすくなる気がした。

友達と互いに図解を説明し合ったが、
自分が気づかないことが発見できた。

隣のゼミ生の図解は枠や→を上手
に使って分かりやすかったです。

人と見せ合うのが面白い。

図は、簡潔に多くのこと
をまとめることができる。

図解は十人十色だとい
うことを改めて感じました。

やっているうちにリズムが
つかめてスラスラと書けた。

図解を書くことで、結論も分か
り、流れも分かりやすくなる。

難しい文章でも何
とか図解ができた。

周りの人の意見をみたと
き「そんな作り方がある
のか」と考えさせられた。

文章と同じで、答えがなく、書く人
によって考え方も書き方も違う。

図にして初めて書いてあ
る文章のだめなところが
わかることができた。

10個書けば10個アンテナが立つと先生が言っ
ていた通り、自分が段々と成長しているのが分か
ります。図を書く達人になりたいと思います。

図を書く前に、文章を抜き出し、関
係を確認してから図にした方がき
れいに書くことができると知った。

図解を書いていくと自分の頭
の中のゴチャゴチャした情報
がすっきりまとまる感じがし
た。もっと上手になりたい。

マルで構成する図は多くの方
法があることを知った。

自分で図をつくるのは、私にあってい
るかもしれない。この授業楽しい！！文章の授業受
けた後だから余計に図解が好きになりました。

図解をプレゼンや就職に
有効に活用したい。

友達にプレゼンしたらダメな点を
指摘してくれてありがたかった。

何度も書いてみると、文章の内容の理解が深ま
るし、頭の中が整理されてとても勉強になります。

矢印にも直線、サイクル、対立、双方
向性などの書き方があると学べて良かった。

マネジメントデザイン論 I アンケート⑥130524

<感想>

書き直すうちに、イメージが湧くようになった。

自分の意見を持つためにも、図解は役に立つと思った。

今日は意味のわからない文章に一度だまされましたが、先生の説明により、しっかりとおかしな部分がありました。

考えれば考えるほど分からなくなってしまった。

図解は書けば書いた量だけ上手くなると思う。

1週間あけると少し理解がよかった。

今度はもう少し言葉を減らして、図らしい図を書いていきたい。

自分なりに、納得した図が書けたと思う。コツをつかめば誰でもできるということが、今日改めて分かりました。

講義を受けるたびに上達していることが、身にしみて感じて嬉しい。

自分で何が大切で大きくしなくてはいけないのか考えられるようにしたい。

図解で使う記号のバリエーションも増えているので、色々な書き方ができると思った。

もっと、□、△、○の形や、矢印に意識して図を書きたい。

図解をパッと見ると分かりやすいのに、書こうとすると難しい。

前回よりもいい図が書けた。

矢印をうまく使えるようになりたい。

これから応用になっていくので、ついていけるように頑張りたい。

十人十色の図解があり、面白かった。

自分の図解の欠点が判明。すぐ見つかるのが図解ならではの感想。

先生の、特別講義と、新聞記事に対する意見が面白かった。

もっとじっくりやりたい。

今回は、うまくできた気がします。

一度、文を整理して、時系列順にまとめられる力をこれからも身に付けたいです。

周りで見せ合うことで、自分の思考も、図も整理され、より良いものになっていく感覚があった。

前回よりもパワーアップした気がする。

図の作成に必要な力は、直感力と論理力だと思う。

一度書いたものを、もう一度書き直してみたら、前回よりも相当理解が深まったし、完成度を上げることができた。自分では気づけなかったが、最後の久恒先生の解説で気づくことができたポイントもあった。図解は非常に奥が深く、この講義が毎回楽しみです。

日に日に図解を書く能力がついてきて嬉しい。この授業は多摩大学でしか受けられない授業なので誇りに持って生活していきたい。

普段から文章を図解にして考えるようにしたら、もっとうまく図解が書けるようになるのではと思った。

最後に先生が図解していたが、簡単な図だった。その発想力がすごいと思った。

図解＝技術＋内容
文章を図解にし、再び文章→図解すると違う理解が見えてきた。

矢印の使い分けをもっとできるようにしたい。

もっと数をこなしていきたいと思った。

一度終わったと思っても、日を改めてみることで違う発見や気づく部分があるのだということを学んだ。

文章を材料にして自分の考えを導き出すことが重要だと知った。何が正しい情報なのかを判断できるようになりたい。

「箇条書きの文章には疑いの目を持ち批判を言う」その重要性を知り、得るものが多い講義内容であった。

文自体がおかしかったと聞いた時、すごいと思った。自分では気づかなかった。

言葉の大小関係をしっかり把握しながらまとめる事ができる。

1回目から比べ上手くなっている。